



地球はつづく、
化学でつなぐ!

 TOAGOSEI

2023年12月期第1四半期 決算説明資料

 東亞合成株式会社

2023年5月19日

1. 2023年12月期第1四半期業績 P.3～
2. ESGの取組み P.9～
3. 参考資料 (サブセグメント 対前年売上高) P.12～

2023年12月期第1四半期業績

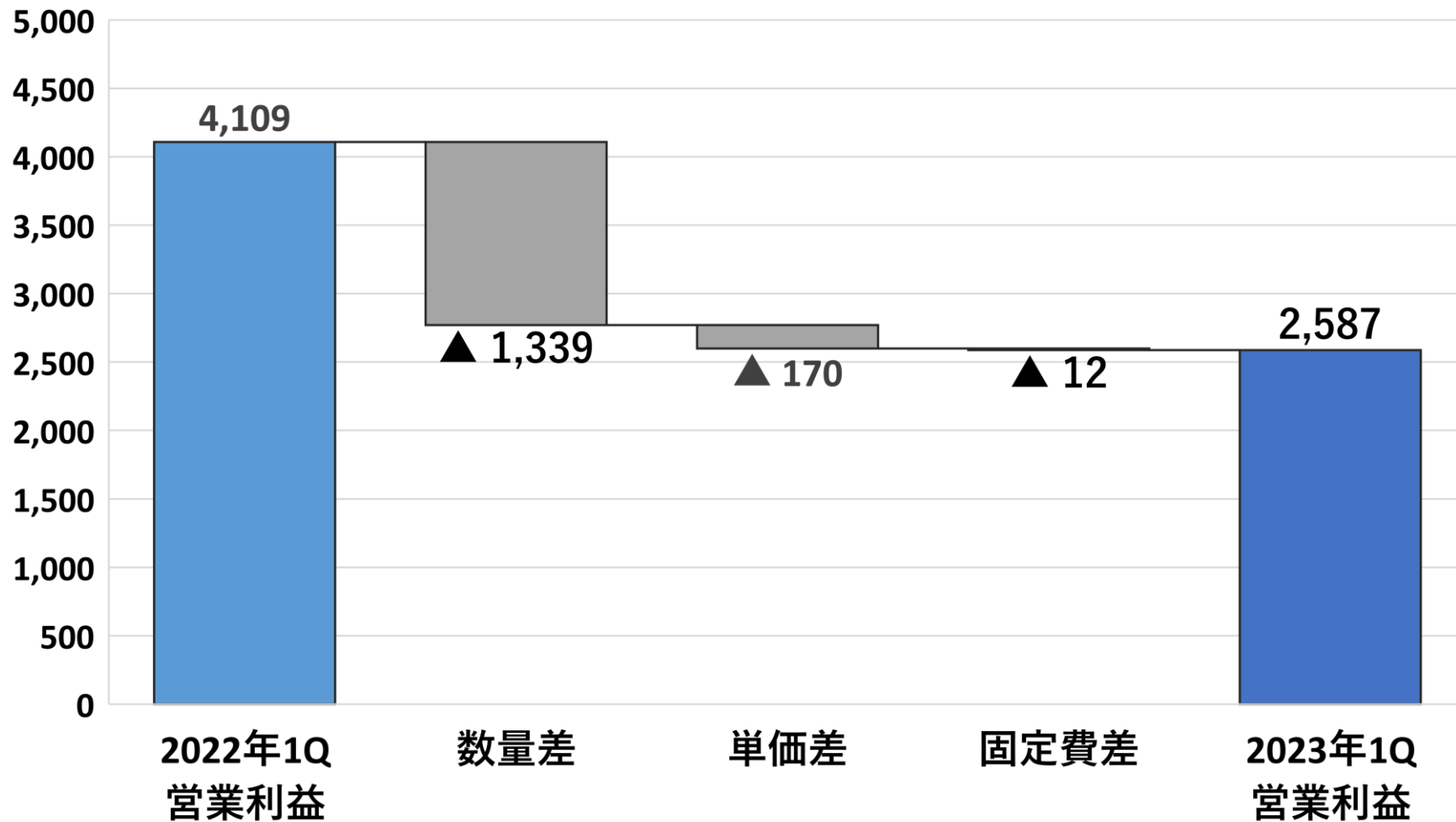
	2022年1Q	2023年1Q	増減	増減率
売上高 (百万円)	37,750	38,198	448	1.2%
営業利益 (百万円)	4,109	2,587	▲1,522	▲37.0%
営業利益率	10.9%	6.8%	▲4.1P	—
経常利益 (百万円)	4,654	2,974	▲1,680	▲36.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益 (百万円)	4,015	2,185	▲1,829	▲45.6%
1株当たり四半期純利益 (円)	32.17	18.18	▲13.99	▲43.5%

※連結の範囲は変更なし（連結子会社 18社、持ち分法適用会社 2社）

營業利益增減分析

2023年1Q 2,587百万円 前年比 ▲1,522百万円

(百万円)



連結業績（部門別）

（百万円）

売上高	2022年1Q	2023年1Q	数量差	単価差	増減額
	A	B			B - A
基幹化学品	15,941	17,243	▲1,249	2,551	1,302
ポリマー・オリゴマー	9,116	8,525	▲1,265	673	▲590
接着材料	2,758	2,680	▲200	121	▲77
高機能材料	2,470	2,517	▲176	223	46
樹脂加工製品	7,013	6,775	▲915	677	▲237
その他・調整額	450	455	5	0	5
合計	37,750	38,198	▲3,800	4,248	448

（百万円）

営業利益	2022年1Q		2023年1Q		増減
	営業利益	営業利益率	営業利益	営業利益率	
基幹化学品	1,769	11.0 %	1,165	6.8 %	▲604
ポリマー・オリゴマー	1,317	14.5 %	809	9.5 %	▲507
接着材料	77	2.8 %	▲116	▲4.3 %	▲193
高機能材料	578	23.4 %	478	19.0 %	▲99
樹脂加工製品	474	6.8 %	283	4.2 %	▲191
その他・調整額	▲108	—	▲34	—	73
合計	4,109	10.9 %	2,587	6.8 %	▲1,522

連結損益計算書(営業外損益・特別損益)

(百万円)

営業外損益	2022年1Q	2023年1Q	増 減
受取利息・配当金	67	112	44
持分法による投資利益	86	81	▲4
為替差益	398	30	▲368
固定資産賃貸料	83	49	▲33
雑収入	20	229	208
支払利息	▲20	▲32	▲11
環境整備費	▲64	▲25	38
遊休設備費	▲9	▲3	6
雑支出	▲15	▲55	▲39
合 計	545	387	▲158

(百万円)

特別損益	2022年1Q	2023年1Q	増 減
投資有価証券売却益	1,000	—	▲1,000
補助金収入	280	72	▲208
固定資産処分損	▲238	▲42	195
投資有価証券評価損	▲104	—	104
合 計	938	29	▲909

為替レート	2022年 3月末	2022年 12月末	2023年 3月末
円/USD	122.39	133.94	133.53
円/THB	3.68	3.87	3.91

ナフサ価格	2022年 1-3月平均	2023年 1-3月平均
円/kl	64,600	66,500

連結貸借対照表

(百万円)

	2022年 12月末	2023年 3月末	増 減
流 動 資 産	138,985	128,445	▲10,540
現金・預金	40,366	35,472	▲4,894
受取手形・売掛金	49,848	47,207	▲2,641
有価証券	18,000	14,000	▲4,000
棚卸資産	25,511	25,784	273
その他	5,309	6,030	720
貸倒引当金	▲50	▲49	1
固 定 資 産	126,150	127,988	1,838
有形固定資産	90,774	90,501	▲272
無形固定資産	1,592	1,630	37
投資有価証券	28,472	30,521	2,049
その他固定資産	5,310	5,334	24
資 産 合 計	265,135	256,434	▲8,701

	2022年 12月末	2023年 3月末	増 減
負 債 合 計	54,328	51,495	▲2,833
支払手形・買掛金	19,653	17,456	▲2,197
借入金	11,065	11,065	▲0
未払法人税等	2,176	342	▲1,834
その他負債合計	21,432	22,632	1,199

	2022年 12月末	2023年 3月末	増 減
純 資 産 合 計	210,807	204,938	▲5,868
株主資本	193,053	189,724	▲3,329
その他の包括利益 累計額	12,915	14,268	1,352
非支配株主持分	4,837	945	▲3,891
負債・純資産合計	265,135	256,434	▲8,701

自己資本比率	77.7%	79.5%	1.8P
--------	-------	-------	------

ESGの取組み

E (環境)

S (社会)

2019年6月	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 提言へ賛同
2021年8月	内閣府・文部科学省・経団連「理工チャレンジ (リコチャレ)」イベント実施
2021年12月	<p>「2050年カーボンニュートラル (実質ゼロ)」目標設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2030年に2013年比50%削減 (215千トン) ・2050年にカーボンニュートラル (実質ゼロ) <p>着手項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオマスガス化発電導入に関する検討を開始 ・横浜市ごみ焼却場からのカーボンニュートラル蒸気活用に関する検討を開始 ・小水力発電導入に関する調査検討を開始 ・各事業所における太陽光発電の設置可能エリア、規模の調査 ・水素利活用に関する施策を検討
2022年3月	横浜市と「ごみ焼却熱有効利用実現可能性調査に関する覚書」を締結。共同で調査を開始
2022年4月	「東亜合成水素ステーション徳島」開所
2022年7月	アロンアルファ発売50周年企画「夏休み工作教室」イベント実施
2022年10月	「東亜合成グループ人権方針」「東亜合成グループサステナブル調達ガイドライン」を策定
2022年10月	GXリーグに賛同
2022年12月	内閣府、中小企業庁が推進する「パートナーシップ構築宣言」に賛同
2022年12月	「子供の未来応援基金」「一般財団法人あしなが育英会」寄付(2021年から継続)
2023年1月	「従業員向け株式報酬制度 (ESOP)」の導入
2023年3月	「トルコ・シリア地震救援金」、 「グローバル人材育成コミュニティ (トビタテ! 留学JAPAN)」寄付
2023年3月	健康経営優良法人2023「ホワイト500」に認定 (5年連続)

G (ガバナンス)

2019年3月	買収防衛策の廃止
2019年3月	女性取締役を初めて選任
2020年3月	取締役を対象に譲渡制限付株式報酬制度を導入
2021年10月	<p>「東亜合成グループ コーポレートガバナンス基本方針」改訂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 以下のとおり、株主還元の向上を図る 連結配当性向 30%程度 連結総還元性向 50%程度を目標 ・ 政策保有株式の貸借対照表への計上額が連結純資産の 10%程度となることを目標にする 2021年12月末現在 : 12.6% (保有株残高26,009百万円) (2021年売却実績 19銘柄、売却価額2,910百万円) ・ 英語開示の推進 決算短信の全文開示(2021年12月期～)
2022年3月	社外取締役を初めて過半数とする(社内6名、社外7名)
2022年4月	東京証券取引所「プライム市場」への移行
2022年8月	<p>英語開示の推進 コーポレート・ガバナンス報告書の全文開示</p>
2022年12月	<p>政策保有株式の貸借対照表への計上額 2022年12月末現在 : 12.0% (保有株残高25,219百万円) (2022年売却実績 9 銘柄、売却価額3,054百万円(貸借対照表上の減少額2,066百万円))</p>

スポーツ振興への取組み



私たちは卓球「Tリーグ」を応援しています。



私たちは **IWAKI FC** を応援しています。

參考資料

サブセグメント対前年売上高①

基幹化学品事業	前年同期比	増減理由
	23年1Q	
無機化学品	125%	販売数量減も、昨年からの価格改定で増収
アクリルモノマー	98%	販売数量減と海外市況下落で微減収
工業用ガス	104%	販売数量減も、価格改定により微増収

ポリマー・オリゴマー事業	前年同期比	増減理由
	23年1Q	
ポリマー	110%	水溶性ポリマー販売数量増により増収
オリゴマー	81%	電子材料向け販売数量減により減収
凝集剤	90%	輸出および土木関係向け販売数量減により減収

サブセグメント対前年売上高②

接着材料事業	前年同期比	増減理由
	23年1Q	
瞬間接着剤	96%	販売数量減により微減収 家庭用：ホームセンター来客数減少 工業用：自動車向けおよび米国での販売数量減
機能性接着剤	98%	車載用電池向け販売数量増も、スマートフォン関係向け販売数量減により微減収

高機能材料事業	前年同期比	増減理由
	23年1Q	
無機機能材料	87%	イオン捕捉剤および消臭剤の販売数量減により減収
高純度無機化学品	104%	販売数量減も価格改定により増収

サブセグメント対前年売上高③

樹脂加工製品事業	前年同期比	増減理由
	23年1Q	
管工機材	88%	住宅着工件数の伸び悩みによる販売数量減で減収
ライフサポート	106%	新製品の販売により増収
エラストマー コンパウンド	120%	メディカル製品向け出荷により増収



地球はつづく、
化学でつなぐ!

 **東亜合成**

-
- 業績予想には、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づく予想が含まれております。実際の業績は、今後さまざまな変動要因により、上記数値と異なる可能性があります。
 - 本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いいたします。